

# 国語中 3

## 講座テスト

### ◆ 講座テストの特長と使い方 ◆

- 本テストは、P.2からP.8まで1講座終了ごとに1回のテストで構成してあります。
- テストは、各回15分間を目安としてください。
- 1回分のテストごとに各講座で履修した学習内容の理解度・習熟度をチェックできるだけでなく、段階的に積み重ねることで全講座の総合的な理解度もチェックできるようになっています。
- テストの結果は、単元ごとの弱点の早期発見や補強、学習計画の立案にお役立てください。

講座名	単元名	ページ
第一講座	漢字・語句・文法	P.2
第二講座	論説文・説明文①	P.3
第三講座	論説文・説明文②	P.4
第四講座	小説文・随筆文①	P.5
第五講座	小説文・随筆文②	P.6
第六講座	詩・短歌・俳句	P.7
第七講座	古文・漢文	P.8

漢字・語句・文法

1 次の各熟語の中から、他のものと組み立てが違つものを選び、それぞれ記号で答えなさい。

- |     |    |   |    |
|-----|----|---|----|
| (1) |    |   |    |
| ア   | 緊迫 | イ | 空虚 |
| エ   | 紙幣 | ウ | 頻繁 |
| (2) |    |   |    |
| ア   | 年長 | イ | 国立 |
| エ   | 懐古 | ウ | 天授 |
| (3) |    |   |    |
| ア   | 因果 | イ | 挑戦 |
| エ   | 断食 | ウ | 耐震 |

2 次の熟語が完成するように、□にあてはまる漢字を書きなさい。

- (1) 十人十□ (2) 自□自得  
 (3) 玉□混淆 (4) 温故知□  
 (5) 破□一笑 (6) □身出世

3 次のことわざの意味と反対の意味をもつことわざをあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 急いそいで事は損こずる  
 (2) 渡る世間に鬼おにはなし  
 (3) とびが鷹たかを生む  
 (4) 君子危あやうきに近寄ちからず  
 ア 虎穴こけつに入いらずんば虎子こじを得えず  
 イ 人を見たら泥棒どろぼうと思え  
 ウ 先まんずれば人を制せいす  
 エ 備そなえあれば憂うれいなし  
 オ 蛙かえるの子は蛙

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〈県立小田原高・改〉

① よく、人間の言葉ことばを理こと解わする飼かい犬いぬがいるとか、文字あざなを示して人間と会話する猿さるがいるという話を聞ききます。しかし、それはしかるべき自然の現象げんじょうではなく、人間が教おしえ込こむことよってペットの犬いぬがいくぶんか人間にんげんに似た姿すがたであり、また猿さるがはたしてどこまで人間にんげんに似た振ふる舞まいができるかというこを教おし育いく訓練くんれんした結果けっかにすぎず、もともと動物どうぶつが自おの分の意い思しを伝つえるために言葉ことばを使うといふことはありませない。

(石川九楊「日本語の手ざわり」による)

(1) 線①「よく」、②「もともと」はどの文節を修飾しているか。文中からそれぞれ抜き出せ。

(2) 線③「理解する」、④「聞き」、⑤「すぎ」、⑥「伝える」の動詞の活用の種類を次の中から選び、それぞれ記号で答えよ。

- ア 五段活用      イ 上一段活用      ウ 下一段活用  
 エ サ行変格活用      オ カ行変格活用

(3) □にあてはまる漢字として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えよ。

- ア 未      イ 無      ウ 不      エ 非  
 オ 的      カ 性      キ 化      ク 然

(3)	(2)	(1)	4
	③	①	⑥
			④
	④	②	
各2【14点】			

(3)	(1)	3	(5)	(3)	(1)	2
(4)	(2)		(6)	(4)	(2)	
各3【12点】						

(3)	(1)	1
	(2)	
各4【12点】		